

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	6,561	買掛金	806
受取手形	-	一年内リース債務	-
売掛金	62,742	未払金	43,800
原材料	-	未払連結法人税額	1,251
仕掛品	1,781	未払法人税等	0
短期貸付金	300,838	未払消費税	684
未収法人税等	19,113	未払費用	50,428
仮払消費税等	-	前受金	2,144
立替金	46	賞与引当金	11,216
その他流動資産	-	預り金	656
		その他流動負債	20,365
流動資産合計	391,085	流動負債合計	131,354
II 固定資産		II 固定負債	
有形固定資産		長期リース債務	-
建物	42,157	長期借入金	-
構築物	71,533	繰延税金負債(固定)	-
機械及び装置	86,166	退職給付引当金	-
車両運搬具	4,346	役員退職慰労引当金	1,700
工具、器具及び備品	627	その他の引当金	-
土地	82,400	その他固定負債	-
建設仮勘定	360		
		固定負債合計	1,700
有形固定資産合計	287,591	負債合計	133,054
無形固定資産		(純資産の部)	
ソフトウェア	-	I 株主資本	
その他	-	資本金	100,000
無形固定資産合計	-	利益剰余金	466,268
投資その他の資産		利益準備金	-
関係会社株式	3,000	その他利益剰余金	466,268
投資有価証券	-	別途積立金	-
出資金	110	繰越利益剰余金	466,268
長期前払費用	215		
繰延税金資産(固定)	17,233		
その他投資	87		
投資その他の資産合計	20,646	純資産合計	566,268
固定資産合計	308,238	負債及び純資産合計	699,323
資産合計	699,323		

(注)千円未満は切り捨てて表示しています。

損 益 計 算 書

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	612,618
売 上 原 価	559,248
売 上 総 利 益	53,370
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	30,571
営 業 利 益	22,799
営 業 外 収 益	93,822
受 取 利 息 及 び 配 当 金	90,783
そ の 他	3,039
営 業 外 費 用	—
支 払 利 息	—
そ の 他	—
経 常 利 益	116,621
特 別 利 益	824
固 定 資 産 売 却 益	274
そ の 他	550
特 別 損 失	44,350
固 定 資 産 除 却 損	—
そ の 他	44,350
税 引 前 当 期 純 利 益	73,095
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	8,606
法 人 税 等 調 整 額	△ 11,974
当 期 純 利 益	76,463

(注) 千円未満は切り捨てて表示しています。

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

項目	株主資本								株主資本 合 計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利 益 剰余金 合 計	
		資 本 準備金	その他 資 本 剰余金	資 本 剰余金 合 計	利益準備金	その他利益剰余金 別途 積立金	繰越利益 剰余金		
2022年4月1日残高	100,000	-	-	-	-	-	474,804	474,804	574,804
事業年度中の変動額									
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△ 85,000	△ 85,000	△ 85,000
当期純利益	-	-	-	-	-	-	76,463	76,463	76,463
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	-	-	△ 8,536	△ 8,536	△ 8,536
2023年3月31日残高	100,000	-	-	-	-	-	466,268	466,268	566,268

項目	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
2022年4月1日残高	-	-	-	-	574,804
事業年度中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	△ 85,000
当期純利益	-	-	-	-	76,463
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）	-	-	-	-	-
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	△ 8,536
2023年3月31日残高	-	-	-	-	566,268

(注) 千円未満は切り捨てて表示しています。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式及び出資金・・・移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

商品・・・・・・・・移動平均法

仕掛品・・・・・・・・個別法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法

ただし、1998年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く。）、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しています。

なお、耐用年数及び残存価額については法人税法に規定する方法と同一の基準によっています。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しています。

② 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しています。

③ 役員退職引当金

役員の退職慰労金の支出に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しています。

(4) 重要な収益の計上基準

当社は、以下の5ステップアプローチに基づき、収益を認識しています。

ステップ1：顧客との契約を認識する

ステップ2：契約における履行義務を識別する

ステップ3：取引価格を算定する

ステップ4：取引価格を契約における履行義務に配分する

ステップ5：履行義務の充足時に（又は充足するにつれて）収益を認識する

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容および当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりです。

当社は、廃棄物処理事業を営んでいます。主な履行義務は、顧客との契約に基づき顧客の廃棄物を無害化処理することです。なお、顧客の廃棄物等を受け取ってから処理するまでの期間がごく短期間であるため、当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は、処理時点としています。なお、取引の対価は、処理後概ね1年以内に受領しており重要な金融要素を含んでいません。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

①消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

②グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しています。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 普通株式 200,000 株
(2) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

①配当金支払額

2022年6月22日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しています。

株式の種類	普通株式
配当金の総額	85,000千円
1株当たり配当額	425円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月22日

②基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2023年6月20日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しています。

株式の種類	普通株式
配当金の総額	36,000千円
1株当たり配当額	180円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月20日

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しています。

4. その他の注記

該当事項はありません